

二〇一九年二月の作品 海塩弘子さん

○初暦 一の数字が 輝きぬ

○大寒の 闇を切りさく 救急車

○平成の 大とり飾る 吾れ亥年

○干し物に デモ行進の ゑのこ草

○元旦の デットヒートに 胸痛む

○初日の出 えこひいきなく どの窓も

○友よりの 賀状これきりと 書いてあり

○初夢は 深夜テレビで 見ずじまい



二〇一九年二月の川柳 海塩弘子さん

○いつのまに 三けたに近い 年になり

○アメにムチ 丸い土俵が 泣いている

